臨床研究に関する情報の公開

作成日：2025/05/23

研究課題名	標準化腎生検組織評価法の確立
研究の対象	2000 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日に腎生検を受けた方
研究目的・方法	腎生検は腎臓病の診断に必須の検査で、組織学的な所見が腎予後を予測するとされている。しかしながら、腎病理診断は未だ診断医の経験によるところが大きく、組織評価結果に診断医間のばらつきがあるといわれている。近年の画像解析技術の進歩は目覚ましく、医療現場でも artificial intelligence(AI)を用いた画像診断補助が普及しつつある。本研究では、大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科学講座の管理する既存の腎生検検体および腎生検組織を含む既存資料の提供のみを行う施設から収集した腎生検画像を用いて、AI を用いた腎生検組織の評価方法を確立し、腎生検における診断を均質化し、腎疾患患者の腎予後予測能の向上を目指す。 研究期間：許可日～2027 年 4 月 30 日
研究に用いる試料・情報の種類	本研究では、臨床診断に用いたプレパラートを用いて腎生検組織の画像を取得し、この画像を AI に学習させる。教師データは腎臓内科医の診断結果を用いる。さらに、AI による腎生検サンプルの評価により、腎予後の予測が可能であるか否かを血液・尿検査結果も含めて検討する。
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当科の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	研究責任者；大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科学　猪阪善隆 既存の資料を提供する施設；労働者健康安全機構大阪労災病院　山内淳、地域医療機能推進機構(JCHO)大阪病院　鈴木朗、市立豊中病院　竹治正展、市立東大阪医療センター　中田裕人、医学研究所北野病院腎臓内科　塚本達雄など
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 <u>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先・研究責任者</u>： 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院腎臓内科　塚本達雄 電話；06-6312-1221、FAX；06-6312-8867 <u>研究代表者</u>： 大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科学　猪阪善隆 〒565-0871　大阪府吹田市山田丘 2-2 TEL ：06-6879-3857　FAX ：06-6879-3857